

視野角が約2倍に広がったドローン搭載用 LiDAR ユニットの販売

このたび株式会社光響（代表取締役 住村和彦、本社 京都府京都市）は、ドローン搭載用 LiDAR ユニット、LiAir シリーズ基地局、点群処理ソフトウェア等より構成される「ドローン搭載用 LiDAR ユニット（型番：LiAirV-E70）」を11月4日(水)より販売致します。

本製品は、既存製品（型番：LiAirV-E）（<https://www.symphotony.com/press-release/liairv-e/>）をベースに、Livox 社製新型 LiDAR（型番：Avia）をレーザーセンサーとして採用し、視野角度を 38.4 度（前グレード：LiAir V）から 70.4 度へ拡大し、土砂崩れの斜面など、横方向の情報量をより多く取得できるようになりました。又、最大測定距離も 260 m（前グレード：LiAir V）から 320m（LiAir V70）へ拡大しております。

測量調査（地形）・マッピング、セキュリティ、送電線の点検等、多分野での利用が想定されます。レーザードローンは小型の M300（DJI 社製ドローン）を使用することで、長時間にわたる飛行が可能です。

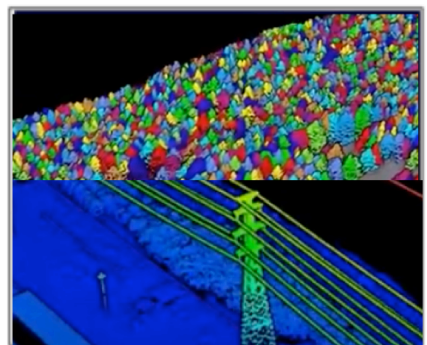
近年は大規模な自然災害（豪雨・地滑り・地震等）が多発しており、災害時は、被害・犠牲の拡大防止を目的とした被災状況の迅速な把握が重要となります。本製品を用いることで、地域・被災状況を上空から簡単に点群データ・地図化でき、被災地域の早期の復興・再生を後押しします。



■製品イメージ：



■ドローン搭載時イメージ：



■サンプル画像（一例）：

■セット内容：

- ・ドローン搭載用 ライダーユニット（LiAirV70）
- ・LiAir シリーズ基地局（LiAir Base Station）
- ・生データ補正ソフトウェア（LiGeoreference Standard）
- ・点群処理ソフトウェア（LiDAR360 Full suite）

■用途：

- ・森林、電源線検査、
- ・都市環境調査、
- ・地表・地形測量

■概要：

- ・製品名：レーザードローン搭載用 LiAir V70 セット（ライダーユニットを搭載するドローンは含まれておりません）
- ・型番：LiAirV-E70
- ・価格及び納期：お問い合わせ下さい
- ・URL：<https://www.symphotony.com/manufacturers/greenvalley/liair/>

株式会社光響では、今後も光産業の活性化に貢献し、光技術による5大革命（情報革命・医療革命・食料革命・環境革命・エネルギー革命）の促進を支援して参ります。

本製品・本プレスリリースに関するお問い合わせ Email：info@symphotony.com Tel：070-6925-5558

会社名：株式会社光響

本社所在地：京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町
637 番地 第5長谷ビル2F

HP：<https://www.symphotony.com>

事業内容

- ・レーザー製品に関する企画、設計、開発、製造、販売
- ・光技術情報プラットフォームサイトの運営
- ・レーザー業界における人材紹介